



緑の募金事業候補応募書

令和6年7月29日

公益社団法人 国土緑化推進機構
理事長 濱田 純一 殿

応募者の名称等 (農)能登ふれあいガーデン 「ケロンの小さな村」
〒 928-0326
住 所 石川県鳳珠郡能登町斉和た部26
法人・団体 (農)能登ふれあいガーデン
の名称
代表者氏名 上乘秀雄
TEL 090-4322-1380 (0768)62-1471

下記の活動を行いたく、「緑の募金」の「SDGs貢献使途限定募金」による支援を希望しますので、事業候補に応募いたします。

記

1. テーマ (募集規則に定められたテーマのうち特に該当するもの1つを記載)

生物多様性の保全と回復への貢献

2. 事業名 (簡潔に記載。20字以内)

「ケロンの小さな村」子ども森の学校の再建・整備

3. 事業目的 (この事業を行うことで解決したい課題等を具体的かつ簡潔に記載。60字以内)

令和6年能登半島地震で甚大な被害を受けた「ケロンの小さな村」を子ども達や地域住民等の力で再建し、生物多様性を保全し、子どもたちの自然体験や環境教育のための森の学校を再開する。

4. 事業内容 (募金者の作業参加を含め、何をどれだけ実施するのか等、簡潔に記載。複数年の事業の場合、全体計画の位置づけも明示し、別途全体計画のわかる資料を添付)

能登町の森林体験施設「子ども森の学校」は、令和6年能登半島地震により多数の崖崩れや地割れ、倒木等の甚大な被害を受け、現在活動を休止をしている。森の学校内に生じた多数の地割れを葉っぱや小枝等の自然素材を使って埋め戻す復旧作業を子どもたち自身が行い、地域住民や学生ボランティアの協力も得て、傷ついた森林の復旧整備を実施し、出来るだけ早く子どもたちを対象にした森の生きもの調べや植生調査、植樹など、森の学校での活動を再開する。

(注) SDGsへの貢献について、別添に記載してください。

5. 事業場所（位置図を別途添付）

（都道府県・市町村・地番）
石川県鳳珠郡能登町齊和た部, 中齊18
（所有者）
上乘 秀雄

全体面積	3.4	ヘクタール
実作業面積	3.4	ヘクタール

6. 現地の状況（別途説明付きの写真、地図・図面等を添付。必要に応じて参考資料を添付）

令和6年能登半島地震で甚大な被害を受けた村は、3.4ヘクタールのあらゆる施設を再建しなければなりません。壊れた石窯を再建し、傾いた建物を起こし、落ちた橋、崩れた石垣、割れ落ちた女神像、地割れした森の学校、散乱した薪小屋など、一つ一つ復旧しなければなりません。

7. 事業実施希望期間

令和 7 年 1 月 ～ 令和 7 年 12 月

8. 事業実施スケジュール（特に、募金者の現地での作業参加の機会を明記）

時期	内容
令和7/1月-12月	森の学校・ガーデンの復旧 環境整備 安全強化工事 参加可
令和7年3月-12月	自然体験・環境教育の実施 参加可
	3カ年計画の1年目

9. 事業完了後の取組成果の展開予定

（事業完了後の維持管理（主体、内容、期間等）や成果を踏まえた新たな展開について記載。
必要に応じて参考資料を添付）

2009年開村以来 能登の人々によりコツコツ造り上げてきたケロン村を再建し、後継の古矢拓夢(24歳・男)が引き継ぎ、事業を長年続けます。ふだん生きているこの世界で大人になるにつれ、知らず知らずのうちに忘れてしまう大切な「何か」に出会うことができる場所として、大学やボランティア等と協働しながら、能登の宝として、ハード・ソフトを手づくりし続けます。

10. 資金計画書

区分		予算額 (千円)	内訳
収入の部	緑の募金交付金	2,000	
	自己資金	200	売上など
	その他助成金	200	災害支援関係助成金
	合計	2,400	
支出の部	行動費	200	交通費 燃料費 保険等
	環境整備費	200	林業専門家による森の復旧・整備
	資材費	1,000	森の学校再建のための資材 道具 機材
	資材等運搬費	200	トラック 重機などレンタル
	指導者経費	200	森の学校 指導者謝金
	事務費	200	通信費、印刷費
	交付金計	2,000	
	自己資金等計	400	
合計	2,400		

(注1) 自己資金等には他団体からのその他助成金を含めてください。

(注2) 募集規則の「交付対象経費」一覧で適切な科目区分をご確認ください。

(注3) 交付金での支援決定の前には、上記一覧の細分毎の額を提出いただきます。

11. 応募者の概要

法人・団体の設立年月日	農事組合法人能登ふれあいガーデン 設立平成23年3月30日 ケロン村開村平成21年3月
連絡先 電話番号	090-4322-1380
FAX番号	0768-84-5012
E-mail	keron.mura@gmail.com
ホームページ	https://keronmura.wixsite.com/noto/blog https://keronmura.wixsite.com/noto
会員数	11人
活動目的	三者健康農業とは、食べる人（消費者）、作る人（生産者）、大地が健康である状態を手づくりする。
主な活動内容	農業の六次産業化による地域の活性化 森の学校づくり
主な活動地域	石川県能登町
主な森林整備及び緑化推進活動の実績（具体的な数値を記載。「緑の募金事業」によるものは明記。必要に応じて参考資料を添付）	平成30年度『石川県農林水産業功労者表彰』 令和元年度内閣府・農水省『ディスカバー農山漁村（むら）の宝』選定 令和4年年度総務省『ふるさとづくり大賞』受賞

実施事業のSDGs（持続可能な開発目標）への貢献について （整理表）

この整理表は、予定される事業のSDGs（持続可能な開発目標）への貢献について確認するものです。

1. SDGsの17の目標のうち、予定事業が、その達成に貢献する目標にチェック「✓」をしてください。（複数チェック可）
2. チェックのある目標について、その達成に貢献する具体的な活動を記入してください。
3. 申請に当たってのテーマ以外も含めて記入ください。

SDGsの目標		チェック	貢献する具体的な活動を記入
1	貧困をなくすこと	<input type="checkbox"/>	
2	飢餓をなくすこと	<input type="checkbox"/>	
3	健康であること	<input checked="" type="checkbox"/>	森の学校 大学生 障害児・者に対する自然体験教育 三者健康農業とは、食べる人（消費者）、作る人（生産者）、大地が健康
4	質の高い教育	<input checked="" type="checkbox"/>	森の学校 金沢聖陵大学など大学生 障害児・者に対する自然体験教育とボランティア活動
5	ジェンダーの平等	<input type="checkbox"/>	
6	清潔な水と衛生	<input checked="" type="checkbox"/>	里山の湧水の活用とビオトープなどで生物多様性を守るキレイな水の保全
7	再生可能エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/>	森のがっこう パン窯 ピザ窯 薪ストーブ 薪風呂など 薪などのバイオマスエネルギーの活用
8	適切な良い仕事と経済成長	<input type="checkbox"/>	
9	新しい技術とインフラ	<input type="checkbox"/>	
10	不平等を減らすこと	<input checked="" type="checkbox"/>	障害児・者に対する自然体験教育
11	持続可能なまちと地域社会	<input checked="" type="checkbox"/>	能登町の里山の復旧と復興
12	責任を持って生産し、消費すること	<input checked="" type="checkbox"/>	米 野菜 ハーブ ブルーベリー 果樹を自然栽培し、体験学習に活用する。
13	気候変動への対策	<input type="checkbox"/>	
14	海のいのちを守ること	<input type="checkbox"/>	
15	陸のいのちを守ること	<input checked="" type="checkbox"/>	ビオトープをもうけ、里山保全
16	平和で公正な社会	<input checked="" type="checkbox"/>	森の学校 金沢聖陵大学など大学生 障害児・者に対する自然体験教育とボランティア活動
17	目標のために協力すること	<input checked="" type="checkbox"/>	公民館 緑の少年団 災害支援団体 大学 ボランティア 募金者との連携・協働

（注）SDGs（持続可能な開発目標）は、貧困や格差、気候変動、海・陸の豊かさなどのさまざまな問題を抜本的に解決することを目指す、世界共通の17の目標です。

詳しくは、国連広報センターのサイトや国土緑化推進機構のサイトのハンドブック等をご参照ください。

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

<http://www.green.or.jp/about-us/sdgs/>